

令和元（2019）年度

事業計画書

公益財団法人AM研究所

令和元（2019）年度事業計画

公益財団法人 AM 研究所

（令和元（2019）年 6 月 1 日から令和 2（2020）年 5 月 31 日）

1. 基本方針

岐阜県地域の発展に寄与するため、地域産業の振興発展、地域の社会生活環境の整備・保全及び地域の文化・スポーツ・国際化・教育の推進等に関する活動を行う個人及び団体に対し助成金の給付を行うと共に、地域を活性化するための人材育成のための奨学金等の給付を行う。それら事業をもって地域社会の健全な発展を図り、永続可能な郷土と未来の子どもたちに誇りを持って引き継ぐことができる日本社会を創造することを目的とする。

2. 事業について

（1）助成事業について

岐阜県地域の健全な発展を図るための諸活動に対し、今年度売電収益見込の全額に値する 11,800 千円の助成金の給付を行う。岐阜県では、長期構想において、“自然を守り、人・モノが活発に交流し、誰もが生き生きと活躍できる県”を目指しており、当財団としても、昨年度に引続き、地域資源の活用・雇用の創出が期待できる「地域産業の振興発展に関する活動」や自然環境保護や地域住民が安心して暮らせることを念頭に置いた「地域の社会生活環境の整備に関する活動」及び「地域の文化・スポーツ・国際化の推進等に関する活動」に対する助成を行っていく。他に、「地域の教育関連団体への支援活動・道徳教育推進のための活動」に助成を行っていくことを計画している。以上のような将来にわたり効果が持続するような事業を積極的に支援していく方針である。

令和元（2019）年度助成事業別の内訳は下記のとおり。

ア 地域の社会生活環境の整備に関する活動に対する助成金の給付

2,600 千円

イ 地域の教育関連団体への支援・道徳教育推進のための活動に対する助成金の給付

3,200 千円

※ 「イ」の教育分野については、定款に記載がない為、年度中に県への変更申請の手続きを行う必要がある。「イ」が認可されなかった場合は「ウ 地域産業の振興発展に関する活動に対する助成金の給付 1,600 千円」「エ 地域の文化・スポーツ・国際化の推進等に関する活動に対する助成金の給付 1,600

千円」に充てる。或いは（２）奨学金等給付事業に充てる予定。

（２）奨学金等給付事業について

ア 奨学金の給付

岐阜県東濃地域の健全な発展を担う人材育成のため、人格形成・学業成績ともに向上するために努力をする東濃地域に居住或いは東濃地域出身である中学生・高校生・大学生に対し、奨学金の給付を行う。

イ 助成金

東濃地域在住で、同居している家族の中に障がいのある小学生・中学生・高校生・大学生又は同年齢の子どもがいる家族に対し助成金の給付を行う。

令和元年度の奨学金の新規募集は３名を予定。

令和元年度計画 （受給者 7 名＋新規募集受給者 3 名） 10 名

1 人あたり年間 600 千円

6,000 千円／10 名

（３）収益事業について

長期継続的に安定した財源確保のため、太陽光発電によるクリーンエネルギー売電事業の拡大を行う。昨年度内に使途指定寄付金により購入した太陽光発電設備の稼働が令和 2 年 1 月頃より稼働予定である。

＜既存の太陽光発電設備＞

・最大出力 20 kw/h 年間売電収入 約 800 千円／年（見込み）

＜新規導入の太陽光発電設備＞

・最大出力 約 1,600kw/h 売電収入約 11,000 千円／5 か月（見込み）

（４）広報活動

ホームページで財団の公益活動に対する情報発信を行い、財団の趣旨に賛同する企業・団体・個人から広く寄附金を募ることとする。

又、各事業の助成金や奨学金等の募集についても、ホームページで発信することや、地域の関連団体等に応募を呼びかけ、事業の充実をはかることとする。

以 上